



御幸通商店街では、キムチの種類の多さにびっくり。

掲載の内容は、2019年12月に実施されたものです

【心理学科】  
地域と  
ともに学ぶ

## コリアタウンを歩き、異なる文化について考える

700店舗余りが迷路のように軒を連ねる鶴橋駅界隈の「国際市場」から、全長約300mに120軒余りの店舗が並ぶ御幸通商店街・通称コリアタウンの一角を、NPO法人コリアNGOセンターの郭さんのご案内で歩きました。参加学生は社会心理学コースの4つのゼミの3年生約20人。ほとんどの学生は鶴橋を訪れるのはこれが初めてです。近年は観光客も多く訪れる人気のエリアですが、まちなみの特徴やその背景にある複雑な歴史、このエリアに多くのコリアンが暮らし商いをしている理由や近年のまちの変化、食文化について郭さんのお話を聞きながら歩くことで、ここが韓国・朝鮮にルーツを持つ人たちにとって揺るぎない生活の場であるという視点から、まちを見ることができました。

まち歩きの後には、全員で本場のキムチ作り的一端も体験し、オモニの手ほどきで白菜の一枚一枚に唐辛子を丁寧に塗り込み、お土産に持ち帰りました。「偏見は自分自身の世界を狭めてしまう」「対等であれば意見の違いや摩擦はあって当たり前。そのうえで相手を理解し、自分の意見を伝え、知恵を出し合うことが大切」という郭さんの言葉が印象に残りました。



鶴橋のコリアタウンを通して、「多文化共生」「異文化適応」について考えるきっかけにもらえるのが狙いです。学生たちは将来、海外に暮らしの拠点を置くこともあるでしょう。その時には自分が逆の立場・マイノリティになることも想像し、考えてみてほしいと思います。

社会学部 心理学科  
専門分野 / 社会心理学  
**村上 史朗** 教授、博士(社会心理学)  
MURAKAMI Fumio

### 心理学科のフィールド・アクティビティ

- 人と防災未来センター見学研修
- 小学生を対象とした地域臨床実践
- 法的配慮に基づく対人援助について弁護士との意見交換
- 精神疾患の家族的看護の史跡見学
- 放課後等デイサービスの見学研修
- 神戸レインボーハウス(震災遺児ケア施設)見学研修